



高めよう 地域協働の力！

阿賀野市多面的広域協定だより

第3号 令和4年2月発行

◎ 運営委員会通常総会 2度目の「書面議決」を実施

令和3年6月29日、阿賀野川土地改良区において阿賀野市多面的広域協定運営委員会通常総会が開催されました。

このたびの総会も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度と同様に執行部の出席については最小限とし、臨時的な措置として書面議決を実施いたしました。

議件内容としては決算のほか事業計画及び活動計画、予算等について慎重審議され、全議案原案どおり議決されました。

全組織の皆さまから書面議決にご協力いただき、深く感謝申し上げます。



▲書面議決による総会の様子

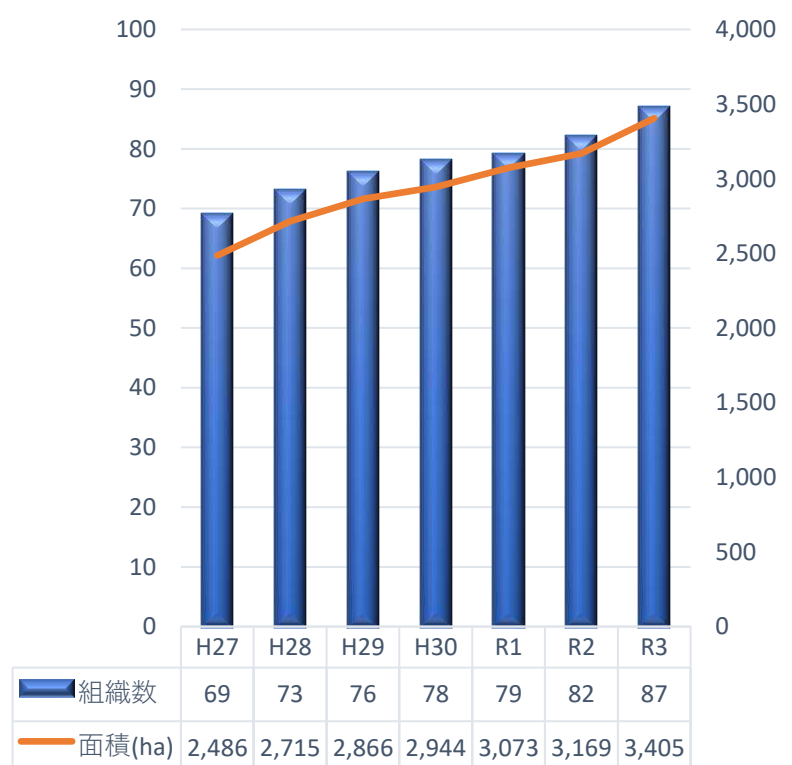
◎ 令和3年度から六野瀬・小島・前山・沖通・飯山新の5組織が参加！

平成27年度に69組織(面積2,486ha)で発足した広域協定ですが、令和3年度から新たに5組織が参加し、**87組織(面積3,405ha)**に増加しました。多面的機能支払交付金事業を有効活用し、共同作業による地域の保全活動に積極的に取り組む組織が年々増えつつあります。

一方で新型コロナウイルス感染症も、新たな変異株「オミクロン株」による感染が世界で猛威を振るっており、本県でも1月21日からまん延防止等重点措置が適用されました。

終息の兆しが見えず、まだまだ予断を許さない状況が続きますが、定着してきた「新しい生活様式」を遵守し、コロナ禍を元気に乗り越えていきましょう！

阿賀野市多面的広域協定の取組状況



◎ 深～い水路や水槽の泥上げは「バキューム」で！

※「バキューム」は農地維持支払の「水路の泥上げ」で実施できます！！

深い排水路や水槽は泥上げが大変…

重労働で腰がイタイ…

そんな時にはバキュームの出番！！

100m以上離れた場所でも大丈夫！！

スゴコ

深い水槽や土砂の堆積しやすい柵渠も…

この通り！！

これはすごい！！

沖ノ館・塚田の集落で実施しました！

◎ 農道敷砂利の「資材選び」にご注意を！

農道補修で使用する資材は「CR(クラッシュラン)」または「瓦チップ」をお願いします！



OK

①CR ②瓦チップ

①天然の岩石を砕いた碎石なので問題なし
②原材料は土。釉薬も自然由来の原料のみで問題なし

NG

①再生CR ②グリスリ-アンダ-材 ③Asくず入再生CR

①発がん性物質溶出や混入した番線などによるタイヤバンクの懸念あり
②農作業機械への付着による作土への混入懸念
③上記2種と同様

※リサイクルは重要な取組ですが、使用場所に注意が必要です。

※As (アスファルト)

お問い合わせ



〒959-2032 阿賀野市学校町3番62号
 阿賀野川土地改良区 2階「多面的機能支払推進室」
 TEL 62-2140 FAX 63-1071 Mail midori-net@aganogawa.net
 阿賀野市多面的広域協定運営委員会事務局
 事務局 石塚 厚、瀧澤茂喜、星野美穂